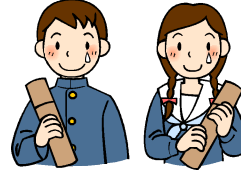


絹中だより



発行日 平成28年3月9日
 発行者 小山市立絹中学校長 柏崎正喜
 小山市福良 2240-1 TEL 0285-49-0141
 E-MAIL: kinuj@oyama-tcg.ed.jp

特集 祝 卒業 おめでとう!



明日、54名の3年生が本校を卒業します。3年生の保護者の皆様、誠におめでとうございます。3年前の入学の頃は、多くの不安もあったことでしょう。3小学校から集まった仲間たち。カバンと部活動の大きな荷物を載せて慣れない自転車通学、本当に不安だらけだったと思います。それから3年経った今、心も体も大きく成長し、立派になりました。保護者の皆さんの長かったご苦勞も、今は喜びに変わっていることと存じます。立派に成長した卒業生を、保護者や地域の方々とともに、その門出を祝ってあげたいです。

今まで、学年主任としてまた担任として、子どもたちに一番近いところにかかわってきた教職員の思いを紹介します。

◆3年学年主任 中村

楽しい時間、充実した時間を過ごしているとき、人は時間を短く感じるものです。卒業生の皆さんにとって、絹中での3年間はどうか。きっと短かったことでしょう。新天地でも充実した生活が送れることを祈っています。

◆1組担任 大島

みなさんは、日々の授業に真剣に取り組み、行事のたびに熱いエネルギーを見せつけ、自分を発揮できるすばらしい3年生でした。絹中生としての誇りを胸に、素敵な人生を築いていってください。ご卒業おめでとうございます。

◆2組担任 和久井

卒業おめでとうございます。これからは一人一人歩む道も違ってしまいますが、絹中で学んださまざまなことを胸に、そして誇りにして、自分の夢に向かって頑張ってください。みなさんの今後の活躍を応援しています。

同窓会入会式

絹中同窓会の先輩方、どうぞよろしくお願ひします!



本日(9日)、同窓会長の石島様はじめ役員の皆様ご臨席のもと、今年度の卒業生の同窓会入会式をおこないました。今年度の卒業生54名を加え、同窓会員は7600名となりました。卒業生には、同じ学舎で青春時代を過ごした同級生や先輩方とは、「絹中」という絆で繋がっていることを心に留めておいてほしいです。いつか絹中の同窓生という仲間の存在のありがたさを感じる日が来ると思います。今後は、同窓会の先輩方と共に、母校の名前をさらに高めていってくれることを心から願っています。

3年生 最後までありがとう!

床磨き・奉仕活動

3年生は、それぞれが進路実現に向けて頑張ってきました。11日に栃木県立高と茨城県立高の合格発表があり、ほとんどの生徒の進路が確定します。生徒の中には、私立高校入試や県立高の特色選抜入試、公立の推薦入試で既に合格を決定している人もいます。そうした進路が既に決定した生徒を中心に、校内の清掃を奉仕でやってくれました。

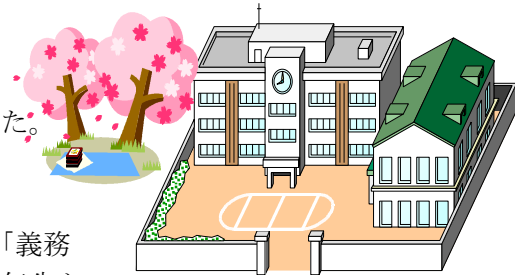
廊下、階段、連絡通路等を磨き上げてくれました。生徒たちは、「お世話になった絹中に感謝して」という気持ちでやってくれました。お陰様で床がぴかぴかになりました。本当にありがとうございます。



2016.02.26

小中一貫教育校 進捗状況

新設の義務教育学校に！



平成29年度開校を目指して、小中一貫校づくりを進めてきました。現在の進捗状況をお知らせします。

○義務教育学校

国は法律を改正し、「小学校」「中学校」という枠組みに加え、「義務教育学校」という学校をつくれることになりました。それは、1年生から9年生までの9年間の教育を一貫して行う学校です。小山市は、絹地区の小中一貫教育校をこの義務教育学校とします。

○校舎

現在の福良小校舎と絹中校舎を通路でつなぎ、行き来できるようにし、施設隣接型の義務教育学校をつくれます。

○学級編制（平成29年度）

1年生～6年生：前期課程（現在の小学生）、各1学級。計6学級。

7年生～9年生：後期課程（現在の中学生）、7年生と9年生は2学級。8年生は1学級。計5学級。

義務教育学校全体としては、合計11学級でスタートします。

○組織

義務教育学校では、管理職は校長1人、教頭2人です。一般の教諭も前期課程と後期課程の学級数で配置されます。養護教諭も2人です。県事務職員も2人です。市職員の配置は未定です。

○使用校舎

1年生～4年生は、現在の福良小校舎で、5年生～9年生は、現在の絹中校舎で学習します。

○給食

1年生～4年生の給食は、萱橋小調理場で作り配送されます。5年生～9年生の給食は、桑中共同調理場で作り配送されます。

○制服や運動着

7年生～9年生は、現在の絹中の制服を使用します。エンブレムは若干変更します。運動着については、現在の絹中のものを前期課程の児童も使用します。現在の絹中の校章が入っていますので、新しい校章が決定しましたら、その部分だけ変更します。

○通学バス

前期課程の児童のうち、通学距離が長い一部の児童は通学バスを利用します。バスコース等は未定です。

○学校名

2月に地域の皆様にアンケートを採りました。それをもとに、3月7日の小中一貫推進委員会（絹公民館で実施）で、校名の候補を5つに絞りました。今後は、市と教育委員会でさらに絞り込み、6月市議会で決定します。

○前期課程から段階的な教科担任制の実施

教員がその専門性を生かし、学年・学級の枠を越えて指導にあたります。

○学校運営協議会導入によるコミュニティー・スクールとしての各種の教育活動を実施します。

○地域の産業「本場結城紬」を題材としたふるさと学習を推進します。

●PTAの組織やその他のことは、これから1年間かけて決めていきます。

「絹中だより」最終号

たいへんお世話になりました！



光陰矢の如し、時の経つのは早いもので、明日は、卒業式です。在校生も24日（木）に修了式を迎えます。保護者の皆様、地域の皆様には、常に本校に対してご理解とご協力を賜りました。ありがとうございました。

明日旅立つ3年生とは、1年間のつきあいでした。こんなこともしてやれば良かったと思うこともありますが、今となってはもうできません。卒業生の今後の活躍と在校生の進級学年での頑張りを期待して、今年度最終号となりました「絹中だより」第17号をお届けします。

これまで拙いたよりにおつきあいいただき、ありがとうございました。